参加費無料

2026 シンポジウム
「これからの下北地域と原子力政策を考える」

青森県下北地域には各種の原子力産業が立地しており、青森県をはじめ関係機関、県民は原子力産業の発展と共創社会の実現を目指している。

こうした中、ウクライナ戦争やイラン戦争で世界的にエネルギーの安定確保が重大な関心事になっており、我が国でも、経済産業の発展と国民生活の向上のため、エネルギー安全保障の確立が重要な課題として顕在化している。更に、昨今の人口知能（AI）やデータセンターの増大、或いは半導体産業の発展に伴い、より一層の電力供給が必要となっている。

また同時に、気候変動の抑制に向けた「2050 年カーボンニュートラル」の実現も喫緊の課題であり、これら複雑化する社会課題の同時解決を目指すためには、多様な電源の確保、就中、原子力が益々重要な役割を果たすことが肝要と考えている。

本シンポジウムは、こうした情勢の下、下北地域が将来にわたって我が国のエネルギー安全保障に寄与し、産業経済と国民生活の持続的発展、地域社会の発展を成し遂げるため、今後、下北地域と原子力産業がどうあるべきかを地域全体で考える「きっかけ」としたい。

開催日時 2026年12月1日（火）14:00～17:15

会　　場 六ヶ所村文化交流プラザ「スワニー」大会議室

プログラム

主催者挨拶　14:00～　原子力産業と地域・産業振興を考える会会長、青森大学名誉教授 末永洋一
来賓挨拶　14:20～　橋本 隆春 氏（六ヶ所村長）
内田 大輔 氏（むつ商工会議所会頭）
基調講演①　14:30～　田中 治邦 氏（日本原子力学会フェロー）
基調講演②　15:10～　多田 克行 氏（経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部 原子力政策課長）
パネルディスカッション　16:00～17:15
田中 治邦 氏（前出）、多田 克行 氏（前出）、内田 大輔 氏（前出）、種市 治雄 氏（六ヶ所村商工会長）
コーディネーター／末永 洋一（前出）

＊終了後、講師を交えた懇親会を開催します（17:30～19:00 同会場にて、参加費６千円、立食形式）。是非ご参加ください。ご宿泊の際は、会場近隣にオープンしたホテルを是非一度お試しください。

お申し込み

裏面申込書に必要事項をご記入の上、**11月20日（金）**までにお申し込みください。

〈お申し込み先〉六ヶ所村商工会内　Tel.0175-72-2331　Fax.0175-72-2513
E-meil　roku44@coral.ocn.ne.jp

主催／原子力産業と地域・産業振興を考える会
共催／青森地域エネルギー施設立地商工団体協議会、六ヶ所村産業協議会、21六ヶ所村を考える会（順不同）
後援／六ヶ所村、六ヶ所村原子力関連施設誘致推進会議（順不同）

2026 シンポジウム
「これからの下北地域と原子力政策を考える」

参加申込書

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

申込期限：2026年11月20日(金)

会社名・団体名	お役職名	お名前（ふりがな）

【申込代表者】	
住　　所	〒　　－ 県
ふりがな	
お 名 前	
メールアドレス	
電話番号	
懇親会参加 有・無	懇親会へ　　参加します　・　参加しません

【お申込み・お問い合せ先】

六ヶ所村商工会

Tel：0175-72-2331

Fax：0175-72-2513

E-mail：roku44@coral.ocn.ne.jp

